

校長通信

ぽかぽか便り No.24

天理市立井戸堂小学校

令和5年3月24日

文責 阪本 真紀子



たくさんのご支援に感謝

井戸堂小学校の子どもたちは、たくさんの方のお世話になり見守られています。

3月7日(火)は、地域ボランティア見守り隊の低学年付き添い下校、最終日でした。特に歩きられない1年生の下校は不安がいっぱいでした。温かく声をかけ、付き添ってくださる見守り隊の皆さんのおかげで、安心安全な下校ができました。この日の下校時に、1年生から感謝のメッセージを送りました。暑い日も寒い日も雨の日も風の日も、お世話になりました。本当にありがとうございました。

また、3月8日(水)には、栽培ボランティアさんが中心になってくださり、北門付近の花壇周辺と南門近くの学年園を耕してくださいました。新たな花を植えたり、各学年で栽培活動や観察をしたりと、新年度が楽しみです。ありがとうございました。



本年度終了 ありがとうございました

温かい日差しが降り注ぎ、北門近くの桜は満開を越え、すでに散っています。西昇降口には、ツバメの残した巣を雀が新たなすみかにして、朝からさえずり、その近くに植えておいたチューリップがむくむく伸びています。今日で本年度は終了です。小学校創立150周年の記念の年を248名の素敵な子どもたちと一緒に過ごせたことに感謝しています。

保護者の皆様、コロナ禍でいっとうなるかわからないような状況の中、いつもご協力いただきありがとうございました。お陰様で、予定していた遠足や修学旅行をはじめとする行事も無事実施することができ、子どもたちの活動も、徐々に活発化してきました。PTA役員様、学級委員様には、お忙しい中、本校教育活動を様々な面から支えていただきました。重ねてお礼申し上げます。

